学校番号	1202

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	（学）デザイン 製図Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント教材等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生で学んだレタリングの応用について学ぼう。
レタリングで身につけた手書きの技術を広告ボード・紙パックやPOPに活かして作品を完成させよう。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
レタリングの応用的な技術を習得する。
レタリングの技術を用いて広告ボード･紙パックジュースやPOPなどを作製することができる。

【思考力、判断力、表現力等】
テーマに沿ったデザインを考えることができる。
自分の作品について工夫したところを説明できる。
他人の作品の良いところを見つけることができる。

【学びに向かう力、人間性等】
作業中の疑問などについて質問をし、自ら解決できるようになる。
妥協することなく課題を完成させる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	レタリングの応用的な技術を習得する。 レタリングの技術を用いて広告ボード・紙パックジュースやPOPなどを製作することができる。	テーマに沿った広告ボード・紙パックジュースやPOPができる。※プレゼンテーションによりお互いの作品を鑑賞する。 製作した広告ボード・紙パックジュースやPOPを言語化できる。 他人が製作した作品の良いところを言語化できるか。また、自分の製作に取り入れることができる。	考えながら作業をしている。 粘り強く課題に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	レタリングの応用・ビジュアルデザイン	※レタリング検定３級 ※広告ボードの製作（レタリングの応用含む） ※プレゼンテーション	a:レタリングの応用的な技術を習得する。 レタリングの技術を用いて広告ボードを製作することができる。 b:テーマに沿った操作ができる。 取り組んだ課題について応用課題であるポスター製作に取り入れることができる。 c:考えながら製作している。 粘り強く製作できる。 他者の作品を見てよいところを自分の作品にいかすことができる。	基本的な課題 レポート	基本的な課題 プレゼン レポート	取り組み 振り返り シート
2学期	ビジュアルデザイン	※紙パックジュースのパッケージデザインおよび製作（製図およびレタリングの応用含む） ※POP（レタリングの応用含む） ※様々なPOP(レタリングの応用含む) ※プレゼンテーション	a:レタリングの技術を用いて紙パックや POP などを製作することができる。 b:テーマに沿った操作ができる。 取り組んだ課題について応用課題であるポスター製作に取り入れることができる。 c:考えながら製作している。 粘り強く製作できる。 他者の作品を見てよいところを自分の作品にいかすことができる。	基本的な課題 レポート	基本的な課題 プレゼン レポート	取り組み 振り返り シート
3学期	デザイン製図	※ハイライトレンダリング ※立体の着色 ※プレゼンテーション	a:ハイライトレンダリングの技術を習得する。 b:光の当たる方向など考えながら取り組んでいる。 c:考えながら課題製作をしている。 粘り強く課題製作ができる。	基本的な課題 レポート	基本的な課題 レポート	取り組み 振り返り シート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度